



ホームページ公開中！

朝里中学校

検索

一人一人の子どもを主語に

校長 大山 倫生

9月26日(木)、27日(金)の両日、文化祭を開催いたしました。

今年度は内容を大幅にリニューアルし、学級単位での活動を重視して、様々な表現活動を取り入れることで学級としての集団を高めるとともに一人一人の絆と友情を深める取組としました。

学級旗の制作や学級展示、学年ステージ発表、合唱発表会など、子どもたちが創意工夫を凝らしながら意欲的に準備を進め、当日は、素晴らしい発表を見せてくれました。

何より、中心となって取り組んだ生徒会の活躍は目を見張るものがあり、全校生徒の牽引役となって素晴らしい行事を作り上げたことに感謝します。

これまでの準備の様子や当日の発表を見て、子どもたちはこんなに素晴らしい力や積極性を発揮できるんだということと、今後ますます期待できるということを感じました。

この2日間、多くの皆様にご参観いただいたことに厚く御礼申し上げます。



(エンディングで全員で紙飛行機を飛ばしました)

さて、「一人一人の子どもを主語にする学校教育」という言葉は数年前から言われてきた理念ですが、これは、昔も今も、これからも不変なものです。

ただし、今までは「教員の視点」で考えていた学校教育を「子どもの視点」で考えましようとして強調するために出てきたものなのです。

学習指導要領には、「自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し…」という文言があります。

「自分のよさや可能性を認識する」ということは「自己存在感を感じる」と言い換えることができるのではないのでしょうか。

自分が一人の人間として大切にされていると感じることや、誰かの役に立っている、認められていると感じることができてこそ、他者を尊重したりすることができるのだと思います。

中学生のような多感な時期は、「自分は何ができるのだろうか」「自分は誰かの役に立っているのだろうか」「自分はここにいていいのだろうか」などと常に自問自答しています。

そこで、私たち大人は、3つのS「すごいなあ(驚き)」「さすがだね(尊敬)」「素晴らしいね(優秀)」という言葉をかけ、子どもたちに気付かせることが大切だと思っています。

「褒める」という行為は、自分が思っている以上に相手に対して効果がありますので、保護者や地域の皆様方におかれましても、子どもたちの良いところを見つけて、たくさん褒めて、「自己存在感」を高めていただきますよう、お願いいたします。

日	曜	10・11月の行事予定	給	部
1	火		○	○
2	水	英検IBA(全学年実施) 一斉専門委員会・学年委員会 5時間	○	○
3	木	一斉下校 5時間	○	×
4	金	一斉下校 5時間	○	×
5	土	吹奏楽部定期演奏会		○
6	日			○
7	月	ALT SC	○	○
8	火	1年生市内研修 2年生宿泊研修前日指導 ALT	○	○
9	水	2年生宿泊研修 ALT	○	○
10	木	2年生宿泊研修 3年生学カテスト B ALT	○	×
11	金	2年生休養日 避難訓練 ALT	○	○
12	土			○
13	日			○
14	月	スポーツの日		○
15	火		○	○
16	水	生徒会役員選挙	○	○
17	木	一斉下校 職員会議 5時間	○	×
18	金	3年生定期テスト②(※1・2年生は11/7(木))	○	○
19	土			○
20	日			○
21	月	新生徒会役員・学級役員認証式 ALT SC 一斉専門委員会・学年委員会 5時間	○	○
22	火	1年生非行防止・薬物乱用防止教室 教育・進路相談① ALT 5時間	○	○
23	水	一斉下校 市教研④ ALT 5時間 市P連市教委共催教育講演会	○	×
24	木	教育・進路相談② ALT 5時間	○	○
25	金	教育・進路相談③ ALT 5時間	○	○
26	土			○
27	日	朝里中学校防災訓練(9:00~12:00)		○
28	月	教育・進路相談④ 5時間 学校運営協議会(CS)	○	○
29	火	教育・進路相談⑤ 5時間	○	○
30	水	教育・進路相談⑥(※2年生のみ5時間)	○	○
31	木	朝里中オープンスクール(5・6時間目)	○	×
1	金	一斉下校 校内研修 5時間	○	×
2	土	1,2年生テスト前部活動中止		×
3	日	文化の日 1,2年生テスト前部活動中止		×
4	月	振替休日 1,2年生テスト前部活動中止		×

「本校生徒頑張ってます」(9/27現在)

朝里中学校の生徒の活躍を紹介します!

- 陸上 北海道ジュニア陸上競技選手権大会
中学1年男子100m 松村(2位) U16男子走幅跳 松村(4位)
北海道中学校新人陸上競技大会
共通男子走幅跳 松村(1位) 1年男子100m 松村(2位)
共通女子四種競技 山口(5位)
- バスケットボール
女子 U15バスケットボール選手権大会小樽地区予選会(2位)
- バレーボール
女子 小樽市民大会(準優勝)※拠点校(望洋台、桜町中)
男子 小樽市民大会(3位)※拠点校(向陽中)
- 卓球 小樽市民大会中学生以下男子シングルス 吉田(優勝)

「2024年度 文化祭『彩り』」

9月26日(木)・27日(金)の2日間の日程で、文化祭を行いました。来場されました保護者や地域の皆様大変ありがとうございました。

巻頭言にも掲載しましたように今年度は取組内容をリニューアルしました。各活動に明確な目的を設定し、それに向け生徒一人ひとりが、質の高い活動にするために熱心に取り組みました。

来場された方々からは「合唱発表や学年ステージなど、生徒の真剣なまなざしや心地良い緊張感の中で表現活動をする姿がとても素晴らしかったです」などの声が多く寄せられました。

この文化祭で学んだことを、これからの学校生活の中で活かしていってほしいと強く願っています。



大活躍の生徒会役員



合唱発表会



廊下展示



学級旗



学年ステージ

「事務職員(川崎美和さん)が着任します」

7月で退職された渡邊事務職員の後任として10月1日付で川崎美和さんが着任します。よろしくお願ひします。

「吹奏楽部定期演奏会」

吹奏楽部が10月5日(土)の13:30から本校体育館で定期演奏会を行います。お時間のある方はぜひ吹奏楽部の活躍をご覧ください!

「10月27日(日)は学校運営協議会(CS)主催『朝里中学校防災訓練』を開催します」

10月27日(日)の午前中に本校の体育館を会場として「朝里中学校防災訓練」を開催します。本取組は今年で4回目を迎えます。今年度も、朝里地区連合町会様や北海道科学大学様にご協賛いただき実施いたします。(※昨年度は175名の地域の方々に参加(小中生65名))

当日は、本校生徒から修学旅行の震災学習で学んだ防災に関する取組を提言したり、札幌管区気象台職員を招いて「北海道・三陸沖後発地震情報ワークショップ」を実施したりします。8月には「南海トラフ臨時情報」が発表されましたが、保護者や地域の皆様も巨大地震が今後発生するかもしれないという状況下で、どのような心構えや備えをするべきかを一緒に考えてみませんか。「いざは普段なり」です。

また、当日は陸上自衛隊第11特科隊の方々、レスキューキッチンを使ってカレーライスの炊き出しを行っていただきます(250食分:無料)。ぜひ学校にお越しください!

生徒や保護者、地域の皆様には後日チラシを配付しますのでご参加ください!



最初の地震発1週間